※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「書Ⅲ」　（教育図書）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典の書風を生かした表現力を身に付けましょう。
・漢字仮名交じり文や漢字制作を通して、主体的に取り組む姿勢を養いましょう。
・作品の完成度に満足することなく、よりよいものを制作することを目指しましょう。
・作品制作をしながら、表現することの楽しさを感じましょう。

2　学習の到達目標

(1)　書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、創造的に表現するための技能を身に付けようとしている。
(2)　書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
(3)　主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、書の伝統と文化を尊重し、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	個性豊かに創造的な表現をするために、素材を生かした効果的な表現の技法を身に付けている。 書の美の多様性と作品の特徴を把握し、日本及び中国等の書の伝統と諸文化との関連などを理解している。	感性を働かせて書のよさや美しさを感じ取り、個性を生かして豊かに発想し、創造的に表現を工夫する。	書を愛好し、書の文化や伝統を尊重するとともに、個性を生かして意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエンテーション	・授業の受け方について ・道具・持ち物の確認 ・「書道Ⅱ」との内容の違いについて ・教科書を見ながら 1 年間の授業の見通しを説明する。	c:書道Ⅲの学習内容に関心を持ち、書道Ⅱの内容を生かしながらさらに発展的な内容に取り組もうとする姿勢がうかがえる。			授業態度 振り返りシート
	漢字仮名交じりの書	・仮名と漢字の調和 ・作品制作	a:基にする古典の特徴を的確に捉え、表現の意図に応じて漢字と仮名の調和、全体構成、用具・用材などを工夫している。 自分が選んだ古典の書体や書風を表現するのに必要な技能を身に付けている。 b: 表現方法や形式による表現の効果を分析し、筆者の意図や作品の美を感じ取っている。 c:書作品の表現効果を味わい、創作に意欲的に取り組んでいる。	提出作品	提出作品	制作の様子 振り返りシート
	漢字の書の制作　多字数	・文字の選定 ・草稿作成 ・作品制作 （半切）	a: 書写能力の向上に努め、古典の美とその技法に関心を持ち、表現技法を高めようとしている。 b: 創造的な芸術表現をするために、字形の構成や全体の構成の要素を理解している。 c: それぞれの古典からその個性や美しさを味わい楽しむことで、創作への関心を高めようとしている。	提出作品	提出作品	制作の様子 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2	漢字の書の制作　少字数	・文字の選定 ・草稿作成 ・墨の濃淡 ・作品制作　（全紙 1/2）	a：書写能力の向上に努め、古典の美とその技法に関心を持ち、表現技法を高めようとしている。 b：漢字の書の構築的な構造や変化と統一などを理解し、字形・全体の構成を工夫している。 創造的な芸術表現をするために、字形の構成や全体の構成の要素を理解している。 c：それぞれの古典からその個性や美しさを味わい楽しむことで、創作への関心を高めようとしている。	提出作品	提出作品	制作の様子 振り返りシート
	仮名の書	・散らし書きの創作	a：基本的な表現方法を理解し、自らの意図に基づいて工夫している。 基礎的、基本的な連綿や散らし書きの技法を身に付け表している。 b：暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている c：仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	提出作品	提出作品	制作の様子 振り返りシート
3	卒業制作	・色紙作品制作 語句の選定 文字調べ 草稿作成 半紙による作品制作後、色紙への清書、押印	a：作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 b：作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 c：文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	提出作品	提出作品	制作の様子 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度